

(別紙)

議会報告「市民との意見交換会」記録

1部 議会報告

※ 参加者からの意見・質問なし

2部 市民との意見交換会

【テーマ①:学校の跡地利用について】

- ◆ 市としての基本方針が分からぬ。
- ◆ 学校跡地利用のスケジュールが分からぬため、明確に示してほしい。
- ◆ 市民に関心を持ってもらえるよう、もっと PR をすべき。
- ◆ 若い人が意見を言える場がほしい。
- ◆ 地域の人だけで話すと方向性がまとまりにくい。
- ◆ 統合により学校までの距離が遠くなるため、放課後に気軽に遊びに行けるよう、自宅から通いやすい範囲に遊び場・イベント広場・公園・多目的グラウンドを整備してほしい。
- ◆ カフェやペットサービスの拠点として活用してほしい。
- ◆ 地域の活動拠点、コミュニティの場として活用してほしい。
- ◆ フリースクールや生涯学習の場として活用できぬか。
- ◆ 高齢者向けの介護サービス拠点として、多額の費用をかけるのではなく、地域住民の自助・互助・共助で活動できる体制づくりをしてほしい。
- ◆ 災害時の避難所として残すべきである。
- ◆ 民間企業への貸し出しをすべき。
- ◆ 誘致する民間企業をどう見つけるのかが課題である。
- ◆ スポーツ少年団に専用グラウンドとして貸し出す活用方法もあるのではないか。
- ◆ 建物維持に税金を投入することの妥当性が分からぬという意見がある。
- ◆ 学校跡地を残す以外の選択肢もあってよいのではないか。

【テーマ②:フリーテーマ】

① ハード整備・公共交通

- ◆ 高齢化社会に対応するため、公共交通機関の確保が必要。
 - ◆ 歩道のない道路が多く、安全確保のため道路拡幅などの整備が必要。
- ##### ② 安全安心
- ◆ 子どもへの犯罪対策として、防犯カメラの整備を充実させてほしい。

③ 医療・介護

- ◆ 医療体制を充実させてほしい。
- ◆ 市民病院の医師確保はどうなっているのか。
- ◆ 市民病院の赤字経営・医師不足も人口減少の原因となっている。
- ◆ 介護支援専門職の情報や視点を取り入れ、行政と地域が連携した科学的ケアプランの作成支援体制を整えてほしい。

④ 教育

- ◆ AI やプログラミングなど、今の時代に合った「加西らしい教育」を作つていけないか。

⑤ 魅力的なまち

- ◆ 「住みやすいまちづくり」として住める場所を増やすべき。北条地区は店も多く住みやすいが、その他の地域ももっと充実させる必要がある。
- ◆ 「加西に住めばなんでも揃う」というまちづくりが必要である。
- ◆ 飲食店が少ないため、増やしてほしい。
- ◆ 外国人との共生を見据えたまちづくりを進めてほしい。
- ◆ 若者が挑戦しやすいまちづくりをしてほしい。
- ◆ 「加西といえばこれ」という目玉となるイベント・観光施設・特産物などをつくるべし。

⑥ 人口減少対策

- ◆ 大人は子どもに「帰ってきて」と言うが実際は帰って来ない。市外にいても加西と繋がれる仕組みをつくってはどうか。
- ◆ 人口減少の理由として、企業が少ないと、大学がないことが挙げられる。改善策として大学・大企業の誘致が必要ではないか。
- ◆ 親が子どもに「加西へ帰ってきて」と伝えていないことも人口減少の要因ではないか。

⑦ 行政・議会に対して

- ◆ タウンミーティングを開くだけでは意見が届いている感じがしない。
- ◆ 市長にもっと市民の声を聞いてほしい。説明責任を果たしていないのではないか。
- ◆ 今の行政運営は大丈夫なのかという不安がある。
- ◆ 様々な建物を建てているが、財政は大丈夫なのか。
- ◆ 「財政を考えて進めている」と言うだけでなく、数字を示して根拠を説明してほしい。
- ◆ 行政も議会も、もっと厳しい視点を持つべきではないか。
- ◆ 議会報告の文章が難しく、分かりにくい。